



2013.APR

あつま

4

No.728

広報

今年も元気な厚高です

平成24年度が終わりました。この1年を振り返りますと、「今年も明るく元気でした厚高」の一言に尽きると思います。

3月1日には、その主役を担った3年生34名の卒業式が厳粛に行われ、社会に巣立って行きまし。1・2年生だけとなった厚高でしたが、4月には新1年生が入学し、またいつものように元気な厚高が戻ってくることを思います。

平成24年度も、厚高はいろいろな教育活動を実施してきました。そこで、平成24年度の進路状況や資格取得状況、主な部活動の成績をお知らせします。また、広報あつま10月号で7月までの主な取り組みを紹介しましたので、それ以降の取り組みも合わせて紹介したいと思ます。

進路状況(表1参照)

今年も厳しい状況でしたが、3年生の頑張り先生方の熱心な指導の甲斐あって、多くの生

【表1】平成24年度進路状況(平成25年3月11日現在)

進学					就職				未定
大学	短大	専門学校	その他	道外	道内	管内	公務員		
3	1	8	4	1	3	9	3	2	

○大学
酪農学園大学、北海道情報大学、北海道文教大学
○短期大学
札幌大学女子短期大学
○専門学校
苫小牧看護専門学校、北海道ハイテクノロジー専門学校(2)、札幌こども専門学校、札幌医療秘書福祉専門学校(2)、札幌建築デザイン専門学校、中央調理技術専門学校
○その他
北海道農業大学校、北海道立苫小牧高等技術専門学校(3)

○就職先
中予精工(2)、山本浄化興業、ササキ、北海道丸善、北日本石油、北海道農材工業、厚信電気、あつまスタンプ会(2)、CECIL McBEE、サブウェイ、厚真町役場、陸上自衛官候補生

【表2】平成24年度資格取得一覧(平成25年3月11日現在)

ワープロ検定	1級	1名	準1級	1名	2級	3名	準2級	5名	3級	6名
情報処理検定	2級	3名	3級	7名						
簿記能力検定	3級	6名								
日本漢字能力検定	準2級	1名	3級	11名						
危険物取扱者	乙1	2名	乙2	2名	乙3	2名	乙4	2名	乙5	2名
	乙6	1名	丙種	8名	3年古本貴仁くん、乙種全類(1~6類)取得により、消防センターより表彰される					

【表3】部活動結果一覧(平成25年3月11日現在)

自然科学部	・北海道高文連第51回全道高等学校理科研究大会 奨励賞・優秀ポスター賞
テニス部	・第37回北海道高等学校体育連盟室蘭支部テニス選手権 女子シングルス：大塚(優勝) ・室蘭支部高等学校夏季テニス大会 男子シングルス：原田(3回戦)、ダブルス：原田・小川組(3回戦)、 女子シングルス：大塚(優勝) ・第36回室蘭支部高等学校秋季テニス大会 男子ダブルス：武藤・原田組(3回戦)、女子シングルス：大塚(優勝) ・第6回苫小牧ジュニア・インドア・テニストーナメント 女子シングルス：大塚(優勝)
野球部	・第51回春季北海道高等学校野球大会室蘭支部予選 対 室蘭東翔(6対12) 敗退 ・第94回全国高等学校野球選手権大会北海道大会室蘭支部 対 北海道栄(0対7) 敗退 ・第65回秋季北海道高等学校野球大会室蘭支部予選 対 北海道栄(0対14) 敗退
バドミントン部	・第67回国民体育大会バドミントン競技苫小牧地区予選会 男子シングルス：松本(3回戦)、女子シングルス：矢倉(3回戦) ・第65回北海道バドミントン選手権大会苫小牧地区 男子シングルス：松本(3回戦)、女子ダブルス：矢倉・中林組(全道大会出場) ・第50回苫小牧市長杯高校新人バドミントン大会 男子シングルス：松本(ベスト8) ・第57回苫小牧地区バドミントン選手権大会 男子シングルス(2部)：松本(ベスト4) ・平成24年度高校選抜バドミントン大会苫小牧地区予選 男子シングルス：松本(ベスト8) ・第49回苫小牧地区高等学校学年別バドミントン大会 男子シングルス：松本(ベスト4)

徒が希望進路の合格を達成しました。特に進学では4年制大学への進学が目立ちました。

資格取得状況(表2参照)

厚真高校では、資格取得を奨励しており、多くの生徒が将来

に備え、いろいろな資格に挑戦しています。また本校では、厚真高校教育振興会から検定料の半額助成があり、放課後等の補習・講習等も充実しており大変受験しやすい環境となっております。特に今年は、3年生の古本

貴仁くんが危険物取扱者乙種一類(六類)の全類を取得し、主催の消防試験研究センターから表彰を受けました。普通高校では珍しいと思います。快挙と言つてよいでしょう。(広報あつま3月号に掲載)

部活動(表3参照)

本校は1学年1間口の学校ですが、その中では部活動が盛んな学校といえると思います。部活は、体育系では野球部・バドミントン部・硬式テニス部、

文化系では写真部・美術部・ESS・自然科学部があり、そのほかに地域・施設等と連携しながら社会・地域貢献を行っているボランティア部があります。テニス部では1年生、大塚鈴菜さんが女子シングルスで地区大会では常に優勝という好成績を残しています。また、野球部は残念ながら敗退していますが、1間口の小規模校で単独出場できるのは全道でも数える程度です。これは自慢できることだと思います。

8月からの厚高

芸術鑑賞(8月)

教育委員会主催の芸術鑑賞が行われました。ギター等の弦楽器のほか、篠笛・和太鼓などいろいろな楽器を使い、奏でる生の楽曲を堪能しました。



図書研究大会(9月)

総合福祉センターで、本校当番校のもと、胆振東部の各高校の図書局員が集まり研究大会が行われました。



生徒会選挙(9月)

3年生を中心とした生徒会執行部が役目を終え、これから1年間の厚真高校生徒会活動の運

営を担う役員選挙が行われました。



三校交流会(9月)

厚真中央小学校、厚真中学校、本校のPTAが集まる毎年恒例の三校交流会が本校で行われました。

キンボールで汗を流し、懇親会で交流を深めました。



生徒会リーダー研修(10月)

先日の生徒会選挙にて誕生した新執行部のリーダー研修が行われました。

千歳高校 放送部の生徒を招き、話し方・議事進行方法等の交流を楽しく行いました。



防災避難訓練②(10月)

厚真消防署監督のもと、今年度2回目の避難訓練が行われました。いつ起こるかわからない天災・人災。2年前の大震災を教訓に、生徒・教職員全員で真剣に取り組みました。



屋外スポーツ大会(10月)

今年も来ました！屋外スポーツ大会。種目はソフトボール。学年対抗で行われ、3年生が貫緑の優勝を飾りました。



中学生一日体験入学(10月)

高校進学を間近に控えた中学3年生を対象とした一日体験入学が行われ、厚真町・安平町・苫小牧市の各中学から多くの生徒が参加しました。



2学年見学旅行(10月)

高校生活最大行事の見学旅行が行われました。今回は長崎・関西(大阪・京都)へ、3泊4日の日程で実施しました。



1学年工場見学(10月)

キャリア教育の一環として、1学年全員が、岩塚製菓工場とサツラクミルクの郷の工場見学を行いました。



高大連携/自動車短期大学出前授業(10月)

高大連携の一環として、北海道自動車短期大学の出前授業を



3年生対象に行いました。

エンジンの分解・組立では、生徒たちは目を白黒させながら見学していました。

1学年宿泊研修(1月)

国立日高青少年自然の家にて、2泊3日の予定でスキーを中心とした研修を行いました。スキー初心者がほとんどの生徒たちは、スキー場にしりもちの穴を作りながらメキメキと上達していきましました。



このほかにも、厚高は多くの教育活動を実践しています(HP参照)。「小さくてもあたたかい学校」を目標に生徒一人ひとりと向き合いながら教職員一同頑張っています。ぜひ一度本校に来て自由に見学していただき、率直なご意見・感想を聞かせて下されば幸いです。また、「厚高インフォメーション」を1年間ご愛読いただき誠にありがとうございます。今年度も、厚高の元気な姿を紹介していきたいと思います。

3月6日～14日

平成25年第1回定例会

会

議

平成25年第1回定例会が、3月6日から14日までの9日間の会期で開催されました。

審議されたのは、平成25年度各会計予算など議案21件、承認1件、報告2件、意見書案1件で、いずれも原案とおり可決されました。

その主な内容についてお知らせします。

なお、町長の施政方針および教育長の教育行政執行方針、平成25年度各会計予算の概要は、後日発行する広報あつしま別冊「農の里あつしま 平成25年度執行方針」でお知らせします。

議案

平成25年度予算
各会計総額で
77億6,990万円

平成25年度一般会計予算は、54億7,300万円、前年度に比べて3億1,300万円の増額（6.1%）になりました。

特別会計（国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業、簡易水道事業、公共下水道事業）の予算総額は、22億9,690万円、前年度と比較すると5億1,380万円増額（28.8%）しました。

平成25年度の一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、77億6,990万円、24年度と比べ8億2,680万円の増額（11.9%）となりました。

平成24年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ、3億3,537万5千円が追加され、総額で56億1,024万円になりました。

補正された主なものは、次のとおりです。

【追加】

- ・財政調整基金積立金 1億1,381万円
- ・減債基金積立金 1,209万4千円
- ・農業体質強化基盤整備促進事業 1億2,780万円
- ・東和地区道営ほ場整備事業 1,145万2千円
- ・豊沢地区道営ほ場整備事業 7,758万8千円

平成24年度厚真町一般会計予算
56億1,024万円

厚真町土地開発公社定款の一部変更

土地開発公社の経理処理を行う上で基準となる土地開発公社経理基準要綱の改正と、公有地の拡大の推進に関する法律（公拓法）施行令の一部を改正する政令の施行により、厚真町土地開発公社定款の一部が変更されました。

指定管理者の指定

次の各施設において、指定管理者を指定しました。

- 《施設の名称》厚真町高齢者生活福祉センター
- 《指定管理者》社会福祉法人厚真町社会福祉協議会 会長 松平功

- 《施設の名称》厚真町高齢者グループホーム
- 《指定管理者》社会福祉法人厚真町社会福祉協議会 会長 松平功

- 《施設の名称》厚南老人デイサービスセンター
- 《指定管理者》社会福祉法人厚真福祉会 理事長 岩筋雅弘

報告

各常任委員会から調査事項など報告

- 総務文教常任委員会（今村昭一委員長）
 - ◆開催日 1月18日
 - 〔現地調査〕
 - ①こども園の状況
 - ②宮の森保育園の状況
 - ③学童保育の状況
 - 〔事務調査〕
 - ①こども園運営状況について
 - ②宮の森保育園運営事業について
 - ③学童保育事業について

- 産業建設常任委員会（木戸嘉則委員長）
 - ◆開催日 1月24日
 - 〔事務調査〕
 - ①たんとうまいステーションの設備更新について
 - ②農業用低温倉庫について

意見書案

一つの意見書案を採択し内閣総理大臣等に提出

次の意見書案が採択され、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、総務大臣に提出されました。

《審議された内容》

番号	件	名
議案1	平成25年度厚真町一般会計予算	
2	国民健康保険事業特別会計予算	
3	後期高齢者医療特別会計予算	
4	介護保険事業特別会計予算	
5	簡易水道事業特別会計予算	
6	公共下水道事業特別会計予算	
7	平成24年度厚真町一般会計補正予算《第8号》	
8	国民健康保険事業特別会計補正予算《第2号》	
9	後期高齢者医療特別会計補正予算《第1号》	
10	介護保険事業特別会計補正予算（介護サービス事業勘定補正予算《第2号》）	
11	平成24年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算《第4号》	
12	公共下水道事業特別会計補正予算《第3号》	
13	厚真町非常勤公職者の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正	
14	厚真町技術産業等の誘致に関する条例の一部改正	
15	財産の処分	
16	指定管理者の指定（厚真町高齢者生活福祉センター）	
17	（厚真町高齢者グループホーム）	
18	（厚南デイサービスセンター）	
19	厚真町土地開発公社定款の一部変更	
20	厚真町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定	
21	平成24年度厚真町一般会計補正予算《第9号》	
承認1	専決処分（平成24年度厚真町一般会計補正予算《第7号》）	
報告1	所管事務調査報告（各常任委員会）	
意見書案1	現金出納例月検査の結果報告	
2	平成25年度地方財政対策に関する意見書	

院議長、財務大臣、総務大臣に提出されました。

平成25年度地方財政対策に関する意見書

提出者 今村議員
賛成者 了安議員、井上議員、海沼委員、三國議員

平成25年度地方財政対策に関する意見書

平成25年度地方財政対策は、一般財源総額が前年と同水準で確保されており、これまで地方財源の安定的な確保について強く要請してきた地方の声を理解していただいたものと、関係各位の御尽力に対し敬意と感謝の意を表するところである。

しかしながら、国の財政再建を目的とした三位一体改革によって、市町村は地域間格差が拡大し、厳しい財政運営を強いられ、深刻な経済、雇用状況と相まって、地域の疲弊が深刻化していることに加えて、地方税制は地方の自主的な根幹をなすにもかかわらず、平成25年度税制大綱では地方の声が十分に反映されたものとはいえないなど、地方は将来の財政運営に大きな不安を抱いている。

このような状況において、国家公務員の給与減額支給措置に準じて地方公務員の給与削減を

求めるために地方交付税を削減したことは、その根拠が極めて不明確な上に、厳しい財政事情から国に先駆けて、給与の独自削減や定数削減を行っていた地方の努力を踏みにじる極めて不合理的な措置であり、同時に、地方交付税制度の「地方公共団体間の財源の不均衡を調整する財源調整機能」及び「どの地域に住む住民にも一定の行政サービスが提供できる財源保障機能」を無視した、税源が乏しく財政基盤の脆弱な団体ほどその影響を大きく受ける不公平な政策である。

特に、地方との十分な協議を経ないまま、国の政策を地方に一方的に押しつけるために、地方固有の財源である地方交付税を削減したことは、これまでの国と地方の信頼関係を大きく損なう非常に理不尽な措置で、極めて遺憾であると言わざるを得ない。

よって、国は、今回のような措置を二度と繰り返さないように強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成25年3月14日

厚真町議会議長 渡部孝樹

- ・国民健康保険事業特別会計繰出金 4,928万4千円
- ・障害者自立支援給付事業 530万円
- ・厚真町エンゼル基金積立金 2,028万円
- ・厚真町水基金積立金 5,000万円

厚真町非常勤公職者の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正

学校医および学校歯科医の報酬額の見直しに伴い、厚真町非常勤公職者の報酬及び費用弁償支給条例の一部が改正されました。

厚真町技術産業等の誘致に関する条例の一部改正

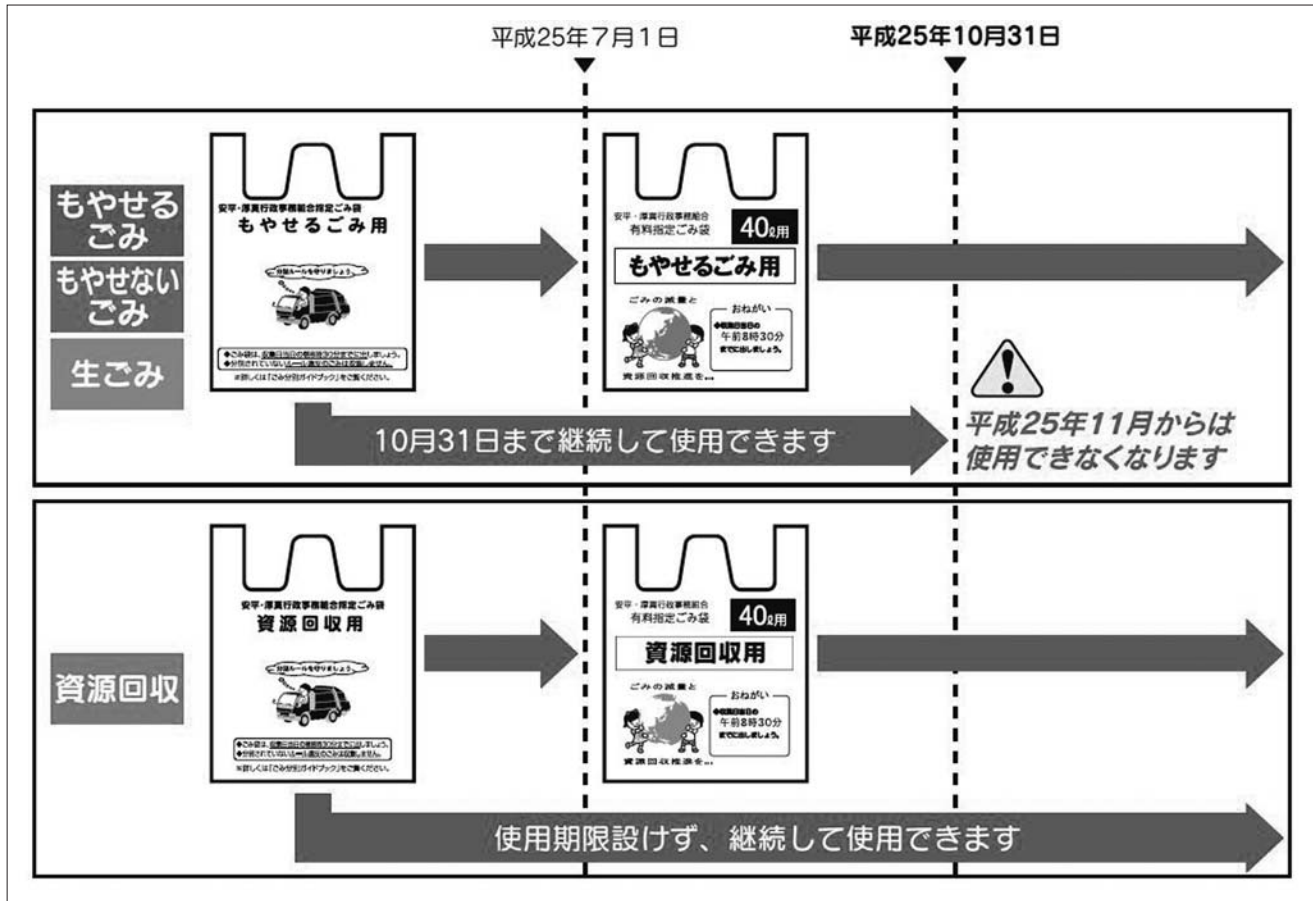
対象者の明確化および平成25年3月31日をもって効力を失う本条例の期間を5年間延長し、引き続き、企業誘致に係る優遇措置を講じ、本町の産業振興を図るため、厚真町技術産業等の誘致に関する条例の一部改正されました。

家庭ごみの有料化に伴うごみ袋の使用について

7月1日（月）から家庭ごみの有料化を実施し、新しいごみ袋を販売します。

現在使用している「もやせるごみ」、「もやせないごみ」および「生ごみ」のそれぞれの袋は、7月1日から10月31日（木）までの4か月間に限り使用できます。11月1日（金）以降は、使用できなくなりますので、計画的なごみ袋の購入をお願いします。

なお、現在の資源回収袋は使用期限を設けず、引き続き使用できます。



※現在の指定ごみ袋は、6月30日（日）で販売を終了します。

お知らせ

■出前方式による説明会の実施について

～ 家庭ごみの有料化や紙類の分別方法等をお話しします！～

厚真町や組合では、随時、出前方式による説明会を実施しています。ご希望の方は、事前に安平・厚真行政事務組合までご連絡ください。

■ゴールデンウィークのごみ収集・自己搬入受付について

5月3日（金）～5日（日）の3日間は、ごみ収集・組合じん芥処理場の自己搬入受付をお休みします。

5月6日（月）は通常どおり、生ごみの収集・組合じん芥処理場の自己搬入受付を行います。

次回は、広報あつま6月号で「家庭ごみの有料化」に関する記事を掲載する予定です。また、広報あつま6月号と併せて、『資源物とごみの分別ガイドブック』を配布します。

■問い合わせ■ 安平・厚真行政事務組合（☎22-3151）

しない、させない 不法投棄

不法投棄は 犯罪です！



平成24年9月 安平町追分市街
レトルト食品容器ポイ捨て



平成24年7月 安平町農家地区
ブラウン管テレビ等投棄



平成25年1月 道庁千歳鶴川線（厚真町内）
パソコン投棄

上の写真のように、ステーション内の「ポイ捨て」や「家電リサイクル法対象品目や処理困難物をステーションに出すこと」も不法投棄です！



不法投棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」

によって、**禁止**されています。

これに違反した場合、下記の処罰を受けます

●不法投棄を行った者（未遂を含む）

5年以下の懲役または
1千万円以下の罰金が
科せられます。



●法人の場合

3億円以下の罰金が
科せられます。



ごみの処分方法 決められた方法できちんと処分しましょう

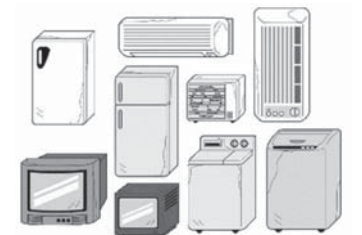
■一般ごみ …… 指定のごみ袋に入れて、指定された収集日にごみステーションに出す。

■大型ごみ …… ①自宅回収する方法【東胆振清掃企業組合（☎22-2400）へ電話で申し込み、大型ごみ処理券（1枚につき500円）購入】

②直接、じん芥処理場に持ち込む方法 のいずれか

■家電4品目 …… ①購入した販売店または買い替えする販売店に依頼
（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機）
②組合の廃家電収集運搬業者に収集依頼 のいずれか
◇東胆振清掃企業組合（☎22-2400）
◇木村哲朗さん（☎27-2425）

【リサイクル料金+収集運搬料金がかかります】



もし、不法投棄を発見した場合は、日時、車のナンバー・車種・色、場所、投棄物等を、役場町民福祉課（☎26-7871）または最寄りの駐在所に通報してください。

津波発生時の緊急避難場所が完成

室蘭開建が日高自動車道浜厚真地区に緊急避難場所を整備

室蘭開発建設部が日高自動車道厚真IC（鶴川IC間の浜厚真地区）を整備を進めていた津波緊急避難施設が2月末に完成し、総合福祉センターで3月22日「津波緊急避難における日高自動車道一時使用の協定書手交式」が行われ、戀塚室蘭開発建設部長と宮坂町長が協定書を書きました。

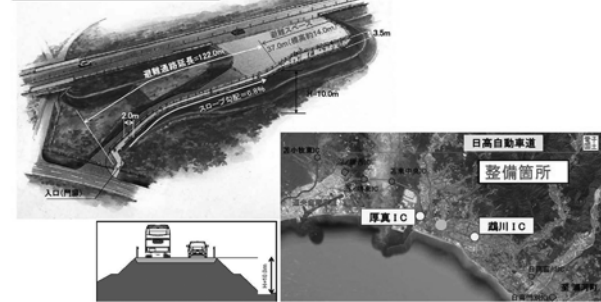
東日本大震災において高台への避難により多くの命が救われたことから、津波発生時に地域住民や周辺施設利用者等の避難場所として日高自動車道を活用できないかと、室蘭開発建設部と町が協議し整備を進めてきたもので、日高自動車道の除雪車転回場の間に避難通路を設け、津波発生時には一般道から避難できるようになっています。

宮坂町長は「多くの方々にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。歩いて避難できる場所ができたことは、地域住民をはじめ、周辺施設等の利用者や工場地帯勤務者にとって心強いと思います。これを機に、さらに防災対策に力を注いでいきたい」と謝辞を述べました。

協定書を交わす戀塚室蘭開発建設部長と宮坂町長



緊急避難施設 イメージ図



緊急避難施設イメージ図（室蘭開発建設部提供）

3月のまちの話題

今年のテーマは“お芋” アイデア満載！「食の工夫展」

J Aとまこまい広域女性部厚真支部（藤沢伸子支部長、56人）は3月15日、毎年恒例の「食の工夫展」を総合福祉センターで開きました。食生活改善推進協議会と押し花サークルが協力。

農家の主婦や団体がお米をテーマに、アイデア料理35点を出品し、訪れた100人以上の町民が試食を楽しみました。今回のテーマは『お芋』。料理は主食の部、副菜の部、スイーツの部の3部門で、ジャガイモ、サツマイモ、サトイモなどをふんだんに使った料理が登場しました。

開会式で藤沢伸子支部長が「47回も続いているのは素晴らしいこと。厚真のイモは、ハスカップや米と並ぶ町の特産物です。どんどんPRしていきましょう」と話し、宮坂町長や渡部議長、寺坂商工会会長ら来賓も、彩り豊かなアイデア料理を思う存分楽しみました。

試食した主婦たちからは「とってもおいしい」「こんな食べ方もあるんだね」などの声飛び交っていました。



アイデア料理に舌を巻く来場者



こども園つみき（宇佐美修一園長）のきりん組園児が3月29日、町長室を訪れ、手作りのカレンダーを近藤副町長へ手渡しました。

このカレンダーは、園児らが1年間、グループごとに折り紙や色紙などを使って作製した各季節の壁面飾りをカレンダーに仕立てたもの。

園児代表が「使ってください」と大きな声で近藤副町長にカレンダーを手渡し、近藤副町長は「大切に使いますね」と園児にお礼を伝えていました。

こども園つみきのきりん組園児がカレンダーを作製



厚真町出身の瀬尾さん（苫小牧市）が絵本購入費を寄付

3月26日、住拓工業株式会社（苫小牧市）の瀬尾清社長（厚真町出身）と瀬尾光博専務が町長室を訪れ、子どもたちの情操教育に役立つ本の購入のためにと町に100万円の寄付を行いました。「会社設立45周年を迎えるにあたり、ふるさと厚真町のために何か役立ちたい考えた。子どもたちに喜んでもらえたらうれしい」と瀬尾社長。宮坂町長が「厚真町は子育て環境の充実に力を入れており、寄付の申し出は本当にありがたい。子どもたちのために有効に使わせていただきます」とお礼を述べ、感謝状を贈りました。



感謝状を贈られる瀬尾清社長



交通安全実践者として 2名が北海道善行賞を受賞

交通事故防止のため、交通安全運動に積極的に参加し、その努力が他の模範となる方に贈られる北海道善行賞（交通安全実践者）を厚真町交通安全指導員の中井勉さん（上厚真）と伊東豊明さん（本郷）の2名が受賞し、3月7日、町長室で胆振総合振興局保健環境部の板倉環境福祉長から賞状が伝達されました。

受賞を受け、中井さんと伊東さんは「大変光栄に思っています。これからも、町内で交通事故が起こらないよう頑張っていきたいです」と抱負を述べていました。

24年度高齢者大学修了式

厚真町高齢者大学の修了式が3月27日、総合福祉センターで行われました。24年度の学生数は94人。うち6人が皆勤賞で、学長の宮坂町長が一人ひとりに賞状を授与しました。

農業振興協議会が中村さん（朝日）へ感謝状贈呈

厚真町農業振興協議会は、37年にわたり水稲奨励品種決定の現地試験に協力した功績をたたえ、3月19日、中村清さん（朝日）へ同協議会会長の宮坂町長から感謝状を贈呈しました。

中村さんは「皆さんに応援やご協力をいただいたおかげで37年続けてこられた。これからも米作りを通じて厚真の農業発展に協力していきたい」と感謝の言葉を述べていました。





活動の現状や課題について情報交換する参加者

子ども会活動について情報交換

3月19日、総合ケアセンターゆくりで、厚真町子ども会育成連絡協議会(尾谷純司会長)主催の厚真町子ども会育成者のつどいが開催され、子ども会活動関係者や関心のある方など約20人が参加しました。

講演や厚子連の活動と地域の子どもの現状についての基調説明が行われた後の質疑・意見交換では、地域の現状や活動の難しさなどについて発言があり、事務局から事例に基づいたアドバイスがされていました。尾谷会長は「子どもが参加するには大人同士の関わりが大切。主催行事へ参加しやすい仕組み作りを考えていきたい」と話していました。

厚真高校が苫小牧東高校と遠隔授業

厚真高校(島芳一校長)1年生が3月21日、センター校の苫小牧東高校と通信機器による遠隔講義システムを活用した授業(数学)を行いました。遠隔システムによる授業は、出張授業の補完として年に1~2回ほど実施。生徒たちは、画面に映る辻伸也教諭(苫小牧東高校)の授業に耳を傾け、一生懸命問題を考えていました。支援にあたった厚真高校の山本康史教諭は「実際に生徒に接しての授業だと意思疎通できるが、今回は一歩引いた形になったかなと思う。でも、特に動揺もなく、普段どおりの授業ができたのではないかと思います」と話していました。



遠隔授業を受ける生徒たち



先生に教わりながら色塗りをする園児たち

中央小学校の先生がこども園で授業

こども園つみき(宇佐美修一園長)のきりん組園児26人が3月21日、小学校の先生による授業を体験しました。

園児たちは、中央小学校の多田智明教諭のお話しを行儀よく聞いて、画用紙に描かれたタコ、イカ、カニ、カメに色を塗り、はさみで切り取り、石や海藻が描かれた大きな水色の模造紙に張り付けて“つみき水族館”を制作。多田先生が「小学校でも、歌を歌ったり絵を描いたりなどのお勉強があります。4月からどんな授業があるのか楽しみにしてください」と話すと、園児たちは大きな声で返事をしていました。

町職員の人事異動

※()内は前職

4月1日付けで町部局等の人事異動が発令されました。

厚真町人事

▶異動(4月1日付)

▷まちづくり推進課参事(まちづくり推進課事業推進グループ主幹)大坪秀幸 ▷上厚真支所長(町民福祉課健康推進グループ主幹)矢幅敏晴 ▷町民福祉課健康推進グループ主幹(建設課上下水道グループ主査)當田美範 ▷総務課総務人事グループ主査(生涯学習課学校教育グループ主査)土肥修司 ▷総務課財政グループ主査(総務課財政グループ主任)甫一樹 ▷総務課財政グループ主査(総務課財政グループ主任)佐藤大輔 ▷町民福祉課子育て支援グループ主査(町民福祉課子育て支援グループ主任)渡辺誠 ▷町民福祉課町民生活グループ主査(町民福祉課町民生活グループ主任)阿部雄史 ▷まちづくり推進課企画調整グループ主査(総務課主任《北海道派遣》)篠原拓也 ▷まちづくり推進課事業推進グループ主査(まちづくり推進課事業推進グループ主任)中村真吾 ▷産業経済課農政グループ主査(北海道から派遣)小堀秀顕 ▷産業経済課農政グループ主査(産業経済課農政グループ主任)藤岡隆志 ▷産業経済課商工観光林業水産グループ主査(北海道から派遣)渡邊雄次

▷会計室主任(町民福祉課福祉グループ主任)青木陽子 ▷町民福祉課福祉グループ(総務課総務人事グループ)池川勲 ▷建設課上下水道グループ(産業経済課商工観光林業水産グループ)渡辺亮

▶新規採用(4月1日付)

▷建設課建築住宅グループ主任江川泰弘 ▷建設課土木グループ佐藤大輔 ▷総務課税務グループ小野寺崇伸 ▶北海道へ派遣(4月1日付) ▷総務課主査(まちづくり推進課企画調整グループ主任)奥村与志照 ▷総務課(総務課税務グループ)南部友基

厚真町農業委員会人事

▶異動(4月1日付)

▷農業委員会事務局(建設課建築住宅グループ)永澤宏基

厚真町教育委員会人事

▶異動(4月1日付)

▷学校給食センター主幹(農業委員会事務局主査)蛇池克弘 ▷生涯学習課学校教育グループ主査(生涯学習課学校教育グループ主任)吉岡広幸

▶退職(3月31日付)

▷新飯田治(上厚真支所長)▷土居和一(会計室主幹)

▶退職(2月8日付)

▷船石博司(建設課土木グループ主査)

まちの話題 plus

子どもたちの安心・安全に役立てて (株)丸博野澤組が教育用信号機を寄贈

(株)丸博野澤組(野澤政博社長)が3月28日、町内の園児や児童の交通安全教育のために、交通安全教育用の最新型コードレス信号機(2セット)と横断マット(100万円以上相当)の寄贈を行いました。

野澤組は、平成17年に『子ども110番』の活動を開始、平成18年には町内各所に啓発看板を設置するなど子育て支援に力を入れており、平成21年には北海道家庭教育サポート企業として北海道教育委員会と協定を締結。「子どもたちが安心・安全に過ごせるよう役立ててください」と野澤社長。宮坂町長が「自ら考え行動してくれる方、そういう気持ちで取り組んでくださる企業が町内にあるのは心強いこと。大切にさせていただきます」とお礼を述べ、感謝状を贈りました。



寄贈品の信号機の前で感謝状を受ける野澤社長

活動内容や子どもたちの成長を報告

3月13日、青少年センターで『放課後子ども教室活動報告会』が行われ、放課後子ども教室に通う児童や保護者など約50人が出席しました。

報告会では、子どもたちの活動を収めた映像や写真の上映をはじめ、専任スタッフの上道恵さんから、子ども教室の活動主旨や1年間の活動内容、子どもたちの反応や意識の変化などについて説明があり、保護者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。昨年5月から始まった放課後子ども教室には、町内の全児童210人中163人(77.61%/平成24年4月~平成25年2月までの登録者数)が登録しています。



1年間の活動内容等を説明する上道さん

和牛生産改良組合が40周年を迎える

厚真町和牛生産改良組合(池川勝利組合長)が3月20日、厚真町和牛生産改良組合40周年記念会を開催し、組合員や来賓など50人が出席しました。前組合長の久保正さんへ功労表彰が送られ、池川組合長が「昭和48年に13人により厚真町肉牛振興会が設立され、島根県や岡山県から黒毛和種50頭、種雄牛2頭を導入したのが本町の和牛の基礎。今の組合があるのも、組合員の努力や先輩、行政、農協の皆様のご指導とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後も組合員一丸となって精進し、さらなる高い目標をもって挑戦していく」とあいさつを述べました。



祝賀会であいさつを述べる池川組合長

宮の森保育園で「ひな祭り会」

宮の森保育園(佐藤秋夫園長)の「ひな祭り会」が3月1日に開かれ、歌を歌ったりゲームをしたりして、少し早い桃の節句を楽しみました。ホールに集まった園児らは、パネルシアターを見て、ひなまつりの歌を歌った後、ひな祭りに関する〇×クイズに挑戦。1問正解するたびに「やったー!」と大喜びしていました。

その後、全園児がクラスごとに、保育士が手作りしたおひな様やおだいり様のパネルで写真撮影。園児たちは、ちょっぴり恥ずかしそうしながらも笑顔で写真撮影をしていました。



おだいり様とおひな様にかわいく変身



ホームページでグリーン・ツーリズムの情報を発信

運営協議会会員の厚真町観光協会では、ホームページのリニューアルにあわせて、グリーン・ツーリズムのページを開設しました。

現在、厚真町内で体験できるグリーン・ツーリズムのメニューを一覧にし、個別メニューごとの体験内容や受け入れできる時期・人数、所要時間、料金等を調べることができるほか、イメージキャラクター「こぶしちゃん」の自己紹介ページもあります。

また、外国人旅行者への対応として、英語版のページも完備していますので、ぜひ一度ご覧ください。

【厚真町観光協会／グリーン・ツーリズムページ】
<http://www.atsuma-kankoukyouka.jp/green.html>

厚真町 グリーン・ツーリズム通信 (Vol. 3)



2カ月ごとに発信している「厚真町グリーン・ツーリズム通信」の第3号です。今回も、厚真のグリーン・ツーリズムの最新の動きをお伝えします。

運営協議会

厚真町グリーン・ツーリズム 運営協議会を開催

3月18日に厚真町グリーン・ツーリズム運営協議会が開催されました。平成24年度の取り組み状況や平成25年度の取り組み予定が報告され、平成25年度は修学旅行生の受け入れ、旅行代理店を通じた団体旅行客の受け入れ、あつまアグリ倶楽部による個人客の取り込みを3本の柱として誘客を図っていくことを確認しました。特に、修学旅行生の受け入れでは、近い将来1クラス40人の生徒を厚真町内で受け入れられるよう、今後も農家民泊に取り組み仲間を増やしていくこととしました。

また、農作業体験施設等の今後の整備計画を策定する「農村滞在型余暇活動機能整備計画書(市町村計画)」と、5年間の特産品開発とブランド化に向けた行動計画を定める「厚真町地域特産品開発・ブランド化行動計画」についても協議を行いました。

運営協議会終了後は、東胆振の1市4町で構成する東胆振地域ブランド創造協議会が開発を進めていた「東胆振おこわ弁当」と厚真調理師会が開発した「手まり寿司」が披露目され、試食を行いました。



運営協議会の様子



東胆振おこわ弁当

広報・宣伝部門

旅行代理店へ 厚真の魅力直接向PR

運営協議会では、昨年の秋から旅行商談会に出席し厚真町のグリーン・ツーリズムの魅力旅行代理店に伝え旅行商品として売り出してもらえよう、営業活動を行っています。

現在、旅行商談会で厚真町のグリーン・ツーリズムメニューに興味を持っていただいた会社個別訪問し、具体的な話を詰めています。

初夏のハスカップ狩りシーズンから秋のお米やジャガイモの収穫時期まで、団体旅行のバスツアーが組まれるよう今後も営業活動を続けていきます。



特産品・地域メニュー開発部門

厚真調理師会が作った 新作弁当の試食会を開催

運営協議会会員の厚真調理師会が開発した新作弁当「ぐるっとあつま味めぐり」旬の魚菜果弁当」の町内関係者向け試食会が2月22日に行われました。

このお弁当は、1月に行われた団体ツアー客へすでに提供いたしましたでしたが、その際に取ったアンケートを基に、さらに改良を加えた自信作。

試食会に参加した皆さんの反応も上々でした。



体験・交流部門

田んぼのオーナー募集開始!

田んぼのオーナーの募集が今年も始まりました。平成19年度から始まった田んぼのオーナー制度は年々参加者が増加しており、昨年は町内外から34人(40区画)のオーナーの方に参加いただきました。

昨年は、1区画(1アール)当たり玄米ベースで55kgと過去最高の収量を記録し、多くのオーナーの方に喜んでいただきました。

1区画2万5千円で、誰でも田んぼのオーナーになりますので、たくさんの方のご参加をお待ちしています。



昨年の田植えの様子



昨年の稲刈りの様子

こぶしちゃんの部屋

「こぶしちゃん」が、グリーン・ツーリズムに関するあらゆる質問にお答えします。

「田んぼのオーナー」について詳しく教えて?

田んぼのオーナーは、厚真町観光協会が平成19年度から実施しているわ。「種まき」、「田植え」、「収穫」の各体験を農家の方にアドバイスを受けながら、実際に行っていただくの。

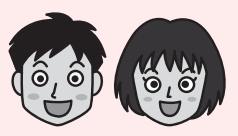
品種は「おぼろづき」で、秋にはとってもおいしいお米を手にすることができるわ。昨年はオーナーの方の約9割が町外の方だったけど、町民の方の参加も大歓迎よ。



厚真町グリーン・ツーリズム運営協議会会員募集!

運営協議会では、一緒にグリーン・ツーリズムの活動に取り組んでくれる会員を募集しています。町民の方ならどなたでも参加できますので、お気軽に事務局までお問い合わせください。

【事務局】 役場産業経済課商工観光林業水産グループ (☎27-2486)



まちかど歳時記



しめなわ作り

(撮影日・場所：4月2日 豊丘)

豊丘地区では、例年4月に春まつりを行っており、昨年収穫された稲わらを使って、豊丘天満宮の鳥居に飾る「しめなわ」を作りました。

午前8時から自治会員約20人が集まり、倉庫に吊るしながら、3人がかりで製作。1時間30分ほどで2本のしめなわが完成し、その後、神社の鳥居に飾られました。

今年も豊作の年になりますように！

『まちかど歳時記』では、地域の行事や風景等の写真を募集します。ぜひ、お住まいの地域の行事や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)



Kid's Room

みんなでつくる
ごきげんなコーナー
キッズ・ルーム

HAPPY
BIRTHDAY

4

月生まれ

ママも、子どもも
大満足！
『笑顔』大歓迎の空間へ集合！
ママ友同士で気軽に
応募してください！

笑顔募集中！

誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。

締め切りは誕生日の前月20日ごろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。(締切厳守)

▶まちづくり推進課(広報担当)

☎27-3179



日野さくらちゃん⑤
H19.4.13 (上厚真)



竹山 終くん⑤
H19.4.30 (本郷)



川上 紗耶ちゃん④
H21.4.3 (上厚真)

図書室でお待ちしています！

人

本郷

熊谷くまがい

有里ゆりさん

(22歳)



今年4月から青少年センター図書室で司書として勤務している熊谷さん。

出身は岩見沢市。今年3月に札幌の大学を卒業したばかり。大学では工学部に在籍し、河川工学や衛生工学、都市計画など土木系の勉強をしていたそう。興味を持ったものをいろいろ学んでいくうち、大学では、高校時代から取りたかった図書館司書のほか、測量士補、技術士補、社会教育主任任用資格を取得したそう。

熊谷さんと本との出会いは小学生のとき。「小学校3〜4年生のころ、両親から誕生日に児童書のセットをプレゼントされたんです。それまではマンガしか読んでいなかったのですが、もらったから本を読んでいくうちに、マンガ以外の本もおもしろいなと思ったのがきっかけです」と話す。以降、小学校・中学校では図書委員、高校では図書局に入り、大学時代は4年間

本屋でアルバイトするほど本が大好きになったそう。

「一番好きな本は、江國香織さんの『きらきらひかる』と、その続編の短編で「登場人物が複雑な事情を抱えながらも明るく生きていることや、主人公が、自分の意思を貫く強さや自分にとって不要なものを切り捨て、排除する潔さにひかれます。私もこんな風に潔く生きていきたいとあこがれます」という。

厚真町の印象は「面接に来たときに、町の風景が出身の岩見沢(幌向)に似ているなと感じました。また、厚真町は社会教育や社会福祉がすごく充実していて、とても素晴らしい町だと思います。まだわからないことが多いので、これから少しずつ見てまわって、町に慣れ親しんでいきたいです」と話す。

児童書が豊富なので、今後さらに充実させていきたいという熊谷さん。「今はまだ覚えることがたくさんありますが、少しずつ展示物なども作成して、気持ちよく過ごしてもらえたらいいなと思います。ぜひ図書室へいらしてくださいね。お待ちしております。」

(おこわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載につ
いての確認ができた方を掲載しています。

人のうごき

3月1日～3月31日届出分

マチの善意



ホツとひといき

先日、取材でこども園、小
学校、中学校の卒業・卒業式
に行ってきました。改めて、
卒園・卒業された皆さん、そ
して保護者の皆様、おめで
とうございました。
それにしても、卒業式・卒
業式は、どうしてあんなに
感動的なんだろう？ 恥ず
かしい話ですが、取材に伺
ったどの場所でも泣いてし
まい、涙を拭きつつ堪えつ
つ写真を撮る始末…。でも、
そういう感動的な場面に出
会えるのも広報担当の特権
です。いろいろな場所や場
面での喜びや感動のおすそ
分りです(佐)

けをいただけることは、と
てもうれしいことです。
私の卒業式の思い出は、
小学校では「呼びかけ」。冒
頭の中盤部分は、なぜか今
でも覚えています。中学校
では、式終盤の合唱中に大
泣きしたこと、そして、当時
好きだった男の子が、帰り
がけに不意に第2ボタンを
くれたこと。今では懐かし
く、甘酸っぱい思い出です。
春は別れの季節、そして
出会いの季節です。新しい
出会いや喜びが皆さんにあ
りますように(佐)

キッズ5月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
		1 びよびよ広場	2 開放日	3 休館日
6 休館日	7 開放日	8 あそびの広場 『フラワーホル ダー』 ※前日までに予約してね!	9 開放日	10 開放日
13 開放日	14 開放日	15 びよびよ広場	16 開放日	17 開放日 ※園ホール開放日
20 「Helloいご!」 開放日	21 開放日	22 あそびの広場 『かたつむり』 ※前日までに予約してね!	23 子育て講座 『ソフトエアロ』	24 開放日 ※午後「玩具洗!! のため休館
27 開放日	28 開放日	29 開放日	30 開放日	31 開放日

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。(要予約)

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページ
厚真町ホームページ <http://www.townatsuma.lg.jp/>
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター「ゆうゆう島」

- ※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00
- ※『あそびの広場』 第2・4水曜日10:00～11:30
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・
製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
- ※『Helloいご!』 開催日の午前中
英語指導助手のアリーさんが来てくれます。遊びながら楽しく英語に
触れることができます。年齢に関係なくお越しください!
- ※『びよびよ広場』 第1・3水曜日10:00～11:30
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ば
せながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。
- ※開放日には、お気軽に遊びに来てください。
- ※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほ
かお問い合わせは ☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ!!



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正
解者の中から抽選で5人に『図書カード』をプ
レゼントします。

問 題 さて、これはどこでしょう?



- ▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・
住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のこ
とについての意見・感想等を書いてください。
- ▶しめ切り(当日消印有効) 4月26日(金)
- ▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)
- 【3月号の答え】 上厚真小学校
- 【3月号の正解者】 3月号は12人中全員正解。抽選
の結果、当選者には後日賞品を発送します。

クイズ・ここどこ?

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん
教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



みんなの広場

子育て講座『ソフトエアロ』

- ◆日 時 5月23日(金) 10:15～11:00
 - ◆場 所 児童会館体育館
 - ◆講 師 ゆくり運動指導員
 - ◆対 象 子育て支援センターを利用している保護者
 - ◆持ち物 運動靴、タオル、水、動きやすい服装
 - ◆締 切 5月16日(金)
- ※必ず予約してください。
※当日は託児にボランティアさんがいますので、
お気軽に参加してください。



【お問い合わせ・申し込み先】
子育て支援センター (☎27-2438)

厚真町公式キャラクター

しょうどう けん た 正道 健太さん(札幌市)の作品に決定!

3月12日から22日まで厚真町キャラクター総選挙が実施され、直接投票やメール・FAXな
どから751票の投票があり、開票の結果、町外者や無記名票などの無効票を除く719票の有効投
票のうち306票を得た作品番号41・正道健太さん(札幌市)の作品が
選ばれました。



作品の特徴は、身体は自然豊かな厚真町をイメージして緑色が基
調になっており、頭には特産品のハスカップ、胸元には米の産地と
しておにぎりデザインされ、背中にはサーフボードを背負ったキ
ャラクターとなっています。

採用の知らせを受けて正道さんは「デザインが採用されたことは初めてで、町のキャラクター
として採用されてとてもうれしいです」と話していました。

今後、4月15日(月)から5月24日(金)まで厚真町民を対象としたネーミング(名前)募
集を行います。ぜひ、キャラクターデザインにふさわしいネーミングを考えてくださいね!

《キャラクターネーミング募集!》

対 象：厚真町在住者
投票方法：キャラクターのネーミング(名前)と住所、氏名、電話番号を明記の上、次の
①～④のいずれかの方法でご応募ください。

- ①直接投函：総合福祉センターロビー・役場まちづくり推進課、厚南会館
- ②メール：boshu@townatsuma.lg.jp
- ③FAX：0145-27-2328
- ④郵送：〒059-1692 厚真町京町120番地

厚真町役場まちづくり推進課 キャラクター担当

選定：町が設置するタウンセールスプロジェクトが中心となり選定。
賞：厚真町特産品(同一応募複数場合は抽選となる場合があります)
問い合わせ：まちづくり推進課企画調整グループ (☎27-3179)



空をゆく鳥のように未来への翼ひろげ 君の夢を追いかけて 大空目指して羽ばたこう

上厚真小卒業生合唱曲『未来への賛歌』より

それぞれの夢に向かって大きく強く羽ばたけ厚真っ子

園長先生から贈る言葉

こども園つみきの第1号の卒業生です。1年間、年長さんとして頑張ってくれてありがとう。つみきでの思い出を宝にして、小学校に行っても頑張ってください。



こども園つみき(宇佐美修一園長)では、男子16人、女子10人計26人が笑顔でこども園を巣立ちました。卒業児一人ひとりが「いつも送り迎えしてくれてありがとう。小学校に行っても頑張ります」と父母らに感謝し、お花を手渡していました。

3/23 こども園つみき卒園式

3/19 上厚真小学校卒業証書授与式

上厚真小学校(油谷諭校長)では、第105回卒業証書授与式が行われ、男子9人、女子9人計18人が学び舎を巣立ちました。卒業生たちは、壇上で中学校への抱負や将来の夢などを大きな声で発表し、油谷校長から卒業証書を受け取りました。



校長先生から贈る言葉

自分の心の中にある「どうせ無理」という気持ちをなくし、どんどんチャレンジし、いつも前向きに、堂々と自信と勇気をもって進んでいってください。

園長先生から贈る言葉

13人の仲間全員で卒園を迎えることができ本当におめでとう。4月からは元気に小学校に通ってください。そして、ときどき遊びに来てください。



宮の森保育園(佐藤秋夫園長)では、男子8人、女子5人計13人が父母や在園児に見守られながら笑顔で保育園を巣立ちました。卒業児は、父母を前にして「毎日、お弁当作ってくれてありがとう」と感謝を述べ、花束を手渡していました。

3/23 宮の森保育園卒園式

3/14 厚真中学校卒業証書授与式

厚真中学校(工藤弘校長)では、第24回卒業証書授与式が挙行政され、男子19人、女子12人計31人が晴れやかに卒業。卒業生を代表して野澤卓磨くんが在校生や保護者、お世話になった先生などに向かって心に響く答辞を力強く述べていました。



校長先生から贈る言葉

生きることは人の質を上げること。人として当たり前のことをしっかりやり、大志を抱き、感謝の気持ちを忘れず、勇気と希望をもって進んでください。

厚高インフォメーション



166

第34回卒業証書授与式挙行政

3月1日(金)北海道厚真高等学校第34回卒業証書授与式が多くの来賓、保護者、旧職員の列席をいただき、厳正かつ感動的に行われました。

今年の卒業生は男子21名、女子13名の合計34名(厚真高校全体では総数2,043名)で、島芳一校長から一人ひとりに「おめでとう」の言葉と一緒に卒業証書が手渡されました。その後、校長式辞、そして宮坂尚市朗厚真町長、河村敏弘PTA会長の祝辞をいただき、卒業生の門出を祝いました。

卒業生の進路は、就職については超氷河期といわれ、とても厳しい1年でした。それでも3年間培った厚高魂と、担任の小林一広教諭ほか全教職員が3年間優しく、時には厳しく指導にあたった甲斐あって、多くの生徒が厚い困難の壁を打ち破り、進路決定を勝ち取りました。

式終了後、これから社会に巣立つ34名に対し、今後の活躍の期待を込めて、教職員と在校生が最後の見送りをしました。最後に、厚真町の皆さん、この1年間のご愛読に感謝するとともに、今後とも変わらぬ応援をお願いします。



文芸あつま 短歌

我が前をキジの子二羽が横断す車よ来るなと見守りるたり
遠く迄行って草食む乳牛も呼ぶ声に気づき馳足で来る
乙女にはもどれざれども心だけ桜花のやうな色でありたき

(上野 宮崎 静恵)
(浜厚真 山田 志津)
(宇隆 加賀谷 明美)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十八号』から抜粋)

直撃インタビュー Vol. 13

〇〇先生を紹介します!

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

回答

- ① 安平町追分・AB型・おうし座
- ② 弱気は最大の敵
- ③ 先生
- ④ 【得意】算数、体育 【苦手】国語、図工
- ⑤ 4年目
- ⑥ あつい真心を持った人が本当に多いなと思いました。
- ⑦ 【趣味】家事(特に洗濯) 【特技】さか立ち
- ⑧ 厚真ジンギスカン
- ⑨ 【本】一瞬の風になれ
- ⑩ 何事にも挑戦しよう!!

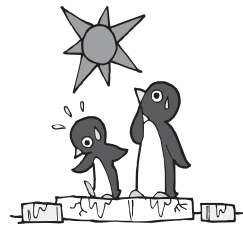
厚真中央小学校



ただともあき 多田 智明 先生



地震対策と地球温暖化防止のため



町の補助制度を ご利用ください



東日本大震災を契機に、地震に対する備えと節電など省エネルギー対策が、ますます重要になっています。町では、地震から人命と財産を守る住宅の耐震化、再生可能エネルギーである太陽光発電の推進や化石燃料の使用を減らすことを推進するため、これらを整備する費用の一部を支援する制度（安全・安心省エネ住宅推進事業）を実施しています。

また、今年度から新たに「住宅用LED照明器具等購入」に対しての補助を創設しました。補助対象となるものは下記の5項目ですので、ぜひご利用ください。

なお「エコ住宅新築等補助金」は、今年度から廃止となりました。



ペレットストーブ

補助制度	補助金額	個別補助要件
1. 既存住宅耐震改修費補助	上限30万円	昭和56年以前に着工した耐震性能評点1.0未満の住宅の耐震改修工事 (町外業者施工も対象となります)
2. 住宅太陽光発電システム設置補助	1Kw当たり7万円 (上限20万円)	国の「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」対象住宅に限る(町内業者施行に限定)
3. ペレットストーブ購入費補助	本体購入価格の2分の1 (上限15万円)	木質ペレットを燃料とするストーブの購入 (町内の商店等からの購入に限定)
新規 4. 住宅用LED照明器具等購入費補助	本体購入価格の2分の1 (上限4万円)	住宅用にLED電球、蛍光灯型LEDランプおよびLED照明器具の購入(取り付け費用は対象外。町内の商店等からの購入に限定。世帯で1回のみ)
5. 住宅リフォーム推進補助	リフォーム費用の5分の1 (上限30万円)	上記1～3までの工事等と併せて実施する住宅の改修または模様替えの工事。住宅リフォームだけでは該当になりません。

【共通補助要件】

- 町税の滞納がない方とします。
- 町内の住宅(店舗等の併用住宅含む)に施工・設置する場に限りです。
- 募集期限は平成26年3月28日までで、先着順とします。
なお、各々の募集件数は、応募状況によって、予算の範囲内で変更する場合があります。



太陽光発電システム

【問い合わせ先】

補助内容や補助対象など、不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
役場建設課 建築住宅グループ (☎27-2325)

北海道水資源の保全に関する条例に基づく 水資源保全地域の指定がされました

北海道の豊かで清らかな水は、先人から受け継いだ道民のかけがえのない財産です。

この水を、持続的に利用し、次の世代に引き継いでいくため、道や市町村、事業者の方、道民の皆さんが、それぞれの役割を認識し、一体となって、北海道の水資源の保全に取り組んでいく必要があります。

そのため、北海道では、北海道の水資源の保全のため、水源周辺の土地が適正に利用されることなどを目指して「北海道水資源の保全に関する条例」を、平成24年4月1日に定めました。

この条例に基づき、厚真町でも水資源を保全するために、次の区域について北海道に申請し、平成25年3月19日に指定を受け、4月1日から施行されました。

厚真町上厚真地区水資源保全地域に係る指定の区域及び地域別指針 (一部抜粋)

北海道水資源の保全に関する条例(平成24年北海道条例第9号。以下「条例」という。)第17条第4項の規定に基づき、厚真町上厚真地区水資源保全地域に係る指定の区域及び地域別指針を次のとおり定める。

名称	指定の区域
厚真町上厚真地区水資源保全地域	厚真町字厚和56番地1、56番地3から6まで、57番地1から2まで、58番地1から2まで、59番地3、61番地1から2まで、61番地6、62番地1、63番地1、63番地3から4まで、64番地、66番地1、72番地1、72番地8から9まで、72番地11から12まで、75番地1



※詳細については、北海道総合政策部政策局土地水対策課土地利用計画グループのホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】 役場まちづくり推進課 企画調整グループ (☎27-3179)

ほけんの掲示板 5月

乳児健診

とき 8日(木) **ところ** 総合ケアセンターゆくり

受付 個別にご案内します

対象 H24. 11. 14～H25. 2. 8生まれ(3～6カ月)またはH24. 5. 14～8. 8生まれ(9～12カ月)のお子さんと保護者

持ち物 母子健康手帳、バスタオル

※3～6カ月のお子さんは、アンケートとBCG問診票も必要です。(押印の上お持ちください)

離乳食講習会

とき 17日(金) 10:00～12:00ごろ

ところ 総合ケアセンターゆくり

対象 H24. 11. 14～H25. 2. 8生まれ(3～6カ月)の乳児健診受診後のお子さん

申し込み 参加希望の方は、5月10日(金)までに町民福祉課健康推進グループまでご連絡ください。

持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、手拭きタオル

母親教室

とき 22日(木) 10:00～13:00ごろ

ところ 総合ケアセンターゆくり

持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、手拭きタオル

申し込み 対象の方には、期日が近づきましたら個別にご案内します。

その他 調理実習を行います。動きやすい服装でお越しください。

小児マヒ(ポリオ)予防不活化ワクチン接種

とき 13日(月)～17日(金) ※16日(木)午後は休診です

ところ あつまクリニック

受け付け 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

対象 生後3カ月～90カ月までのお子さん

不活化ポリオワクチンは、初回接種3回、追加接種1回、合計4回の接種が必要です。

【標準的な接種時期と接種間隔】

- ◆初回接種(3回):生後3カ月～12カ月に20～56日の間隔で3回。
- ◆追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。

※生ポリオワクチンをすでに2回接種している方は接種不要です。

※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物 母子健康手帳、印鑑

3歳児健診

とき・ところ 15日(木) 総合ケアセンターゆくり

対象 H22. 1. 10～5. 15生まれのお子さん

受付 個別にご案内します

持ち物 母子健康手帳、アンケート類、早朝尿、歯ブラシ

四種混合予防接種(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

とき 13日(月)～17日(金) ※16日(木)午後は休診です

ところ あつまクリニック

受け付け 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

対象 1期初回:初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。※ポリオ予防不活化ワクチンおよび三種混合予防ワクチンを1回でも接種している場合は、原則対象外です。※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物 母子健康手帳、印鑑

三種混合予防接種

とき 20日(月)～24日(金) ※23日(木)午後は休診です

ところ あつまクリニック

受け付け 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

対象 ①1期初回:初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場合は、48カ月までにできるだけ終了してください。②1期追加:1期初回接種(3回)終了後、12カ月～18カ月までに接種してください。※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物 母子健康手帳、印鑑

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 27日(月)～31日(金) ※30日(木)午後は休診です

ところ あつまクリニック

受け付け 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん ②H19. 4. 2～H20. 4. 1生まれのお子さん(小学校就学1年前のお子さん) ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

持ち物 母子健康手帳、印鑑

今月の担当
保健師 高島 美奈

腸管免疫を高めて 病気にならない体を作りたいよう



免疫の60%は腸に集中しています

昔から「快便は健康のもと」と言われるように、腸の働きが低下すると、便秘や下痢など排便の不調を起こすだけでなく、体に備わる免疫力にも影響を与え、腸以外の器官の病気を引き起こすことがあります。

腸は『第2の脳』と言われるほど、多くの神経細胞が集まる場所であり、腸管から脳内ホルモンと同じような物質が分泌され、脳の指令を受けなくても、腸自体で免疫機能を働かせています。

腸管免疫に関わる腸内細菌

腸内細菌は、体に良い働きをする善玉菌と、悪い働きをする悪玉菌、そのどちらか強い方につく日和見菌の3種類の細菌が

あり、腸の健康は善玉菌と悪玉菌のバランスで成り立っています。

悪玉菌が増えて善玉菌が減ると腸内免疫力が低下し、体内にある病気の原因を無害化できず、体の不調や病気を発症します。そのため、善玉菌を増やし、腸の働きを正常化させることが健康な体をつくるために重要です。

腸管環境を整えて さらに免疫力アップ

最近日本では、下痢や便秘に悩む方や潰瘍性大腸炎・大腸がん等の腸の病気を患う方が増えています。

もともと日本人の腸は『低脂肪・高繊維』の和食に適応してきたので、腸管が柔らかいのが特徴でしたが、食生活の欧米化で『高脂肪・低繊維』の食事が増加傾向となり、腸管が硬く変化し、腸の働きの低下や腸内環境の悪化をきたしていることが要因として考えられます。

腸内環境を整える身近な方法を2つ紹介します。

1 食事から善玉菌を増やす
食物繊維(野菜や豆類、果物類など)は善玉菌のエサとなり、善玉菌の数を増やすだけでなく、腸の働きを強化します。また、食物繊維は約9mにもなる長い腸管内の老廃物のカスや細菌の死骸、余分なコレステロール等を絡め取り、体外へ排泄させます。

2 自律神経の働きを整える
脳で疲れやストレスを感じると、自律神経の働きが乱れ、胃腸の働きを低下させます。また、睡眠不足も自律神経の働きを大きく乱します。

就寝前にはリラックスタイムを過ごし、しっかりと睡眠をとることが腸のケアには重要です。

また、3食しっかり食事をとることや、就寝前2～3時間前までに食事を済ませることなど、生活リズムを規則正しく整えると、腸のリズムも整い、働きが円滑になります。

上記で紹介したことは基本的なことですが、腸管免疫力を高める効果以外にも、他のさまざまな病気の予防にも共通することですので、意識して取り組んでみてください。

今月のつ・ぶ・や・き

寒いのがとても苦手な私は、雪解けが進み、日々春に近づいていることが非常にうれしく感じます。

特に何がという事柄はないのですが自然と気持ちが明るくなります♪今年は、アウトドアで緑やキレイな花など自然にたくさん触れ合いたいです。

献血を実施します

とき 5月24日(金)

ところ 総合ケアセンターゆくり

10:00～12:00
13:30～14:30

厚南会館前

児童相談所巡回相談

とき 5月21日(火)

時間は人数が確定次第決定します。

ところ 総合ケアセンターゆくり

対象 お子さんの発達や子育てについての悩み・相談がある方なら、どなたでも相談できます。

申し込み 5月14日(火)までに、町民福祉課福祉グループへご連絡ください。

その他 スタッフは室蘭児童相談所の児童福祉士ほか。 ※秘密は厳守します。

苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	(住所) 苫小牧市旭町2-9-2 (電話番号) 0144-35-0001 (FAX) 0144-35-9099
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	
土曜日	14:00～翌朝7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
携帯電話用URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)	(診察時間) 9:00～17:00
3日(金・祝)	内科系	やまざきこども医院	大成町2-3-1	75-1133	当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
	外科系	苫小牧泌尿器科・循環器内科	明野新町2-1-12	57-0455	
4日(土・祝)	内科系	錦岡医院	宮前町2-33-4	67-0013	
	外科系	ハート整形ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000	
5日(日・祝)	内科系	福岡内科小児科	北光町2-7-10	72-5141	
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-12	53-5000	
6日(月・祝)	内科系	とまこまいこどもクリニック	住吉町1-2-8	33-1050	
	外科系	江夏泌尿器科医院	木場町2-8-1	33-3855	
12日(日)	内科系	加藤胃腸科内科クリニック	緑町2-5-3	35-2125	
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
19日(日)	内科系	滝上循環器科内科クリニック	泉町2-5-4	37-8011	
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
26日(日)	内科系	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1-18-9	76-7011	
	外科系	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	68-6111	

(お知らせ)
『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
ホームページアドレス
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
電話 フリーダイヤル 0120-20-8699
携帯電話・PHSからは 011-221-8699

募集

パークゴルフ協会の
会員を募集しています

町パークゴルフ協会では、会
員を募集しています。

青空の下、緑豊かなコースの
中で、一緒にさわやかな汗を流
しませんか。

- 年会費 1人2,000円
- 申し込み期限 4月30日(火)
- 申し込み・問い合わせ先
町パークゴルフ協会事務局
新町・中末吉さん
(☎27-2147)

試験

平成25年度調理師試験
が行われます

平成25年度の調理師試験が次
により行われます。

- 試験日 8月29日(木)
- 試験場所 苫小牧市
- 受験資格
学校教育法57条(高等学校入
学資格)に規定する方で、多人
数に対して飲食物を調理して供
与する寄宿舎、学校、病院など
の施設または飲食店営業などで
平成25年5月24日までに2年以
上調理の業務に従事した方。
- 願書提出先
北海道苫小牧保健所
- 受付期限
5月13日(月)～24日(金)

募集

スクールバス運転手を
募集します

町教育委員会では、臨時職員
のスクールバス運転手を募集し
ます。

- 人数 1人
- 応募資格
・原則として町内在住の方で、
平成25年4月1日現在満65歳以
下の方
- ・大型一種自動車免許を有する
方
- 勤務条件
《勤務時間》
午前6時30分～午後6時30分
のうちの7時間45分
- 《勤務日》
スクールバス運行業務を要す
る日
- 《賃金》8,500円(日額)
- 《勤務期間》
平成25年5月1日～10月31日
(平成25年度内に延長更新する
場合があります)
- 応募方法
履歴書(写真貼り付け)と運
転免許証の写しを添えて、教育
委員会生涯学習課学校教育グ
ループへ提出(郵送可)してく
ださい。
- 応募期限
4月24日(水)必着(郵送の
場合は、同日消印有効)

提出書類

受験願書、受験者整理カード
(写真張り付け)

■手数料

6,700円(北海道収入証
紙)

■願書の配布・問い合わせ先

北海道苫小牧保健所(苫小牧
市若草町2-2-21、☎014
4-34-4168)



募集

「親子のよい歯の
コンクール」参加者募集

北海道苫小牧保健所では「親
と子のよい歯のコンクール」苫
小牧地区大会を次のとおり開催
します。たくさんのご応募をお
待ちしています。

■主催

北海道苫小牧保健所、一般社
団法人苫小牧歯科医師会

■対象

昨年度、3歳児歯科健康診査
を受けた幼児とその親(父母ど
ちらでも可)

■応募資格

次の両方の条件に当てはまる

- 幼児
- 3歳児歯科健康診査時にむし

菌がない幼児。ただし、初期
のむし歯で治療がされている
場合は差し支えありません。

○親(父または母)

- ・むし歯がない方。ただし、初
期のむし歯で治療がされてい
る場合は差し支えありません。
- ・金属や差し歯などかぶせた歯
がない方。
- ・むし歯や歯周病で歯を抜いた
ことがない方。

■申込期限

5月10日(金)までに電話で
お申し込みください。

■申し込み・問い合わせ先

北海道苫小牧保健所健康推進
課健康増進係

(☎0144-34-4168)
(☎0144-34-4177)

■その他

詳細については、応募者の方
へ保健所からご案内します。



確定申告

確定申告の内容が
間違っていたときは

提出した確定申告書に計算誤
りや申告漏れなど申告内容に誤
りがあることに気付いた方や、
確定申告書の提出を忘れている

方はいませんか。もう一度ご確
認ください。

税額を多く申告していたこと
に気付いたときは、「更正の請求
書」を提出して、正しい税額へ
の訂正を求めることができます。

税額を少なく申告したこと
に気付いたときは、「修正申告書」
を提出して、正しい税額に修正
してください。

また、確定申告書を提出しな
ければならないのに提出を忘れ
ていたときは、速やかに確定申
告書を提出してください。

詳しくは、苫小牧税務署へお
尋ねください。

■問い合わせ先

苫小牧税務署(☎0144-
32-3165代)

事故防止

山菜採りによる
事故を防ぐために

山菜採りは、年齢を問わず手
軽に楽しめるレジャーとして広
く皆さんに親しまれています
が、例年春先に事故が多発して
います。

昨年は全道で70件もの事故が
発生し、遭難者78名、うち9名
が死亡しています。

慣れた山でも、山菜採りに無
我夢中になると「隠れた危険」
があります。次のことに心掛け



- ①山菜採りの心構え5か条
①家族等に行き先と帰宅時間を
知らせましょう。
- ②単独での入山を避け、2人以
上で声を掛け合い位置を確認
する。
- ③服装は目立つ色にしましょう。
- ④携帯電話や非常食、熊除けの
ための鈴やラジオ等を携行し
ましょう。
- ⑤迷ったときは無理をせず、落
ち着いて行動しましょう。
- ヒグマに注意!
○山に入る前には、地元の人に
聞くなど、熊の出没情報に気
をつけましょう。
- 「熊の出没注意」の看板のあ
る場所には入らないようにし
ましょう。
- ヒグマに人の存在を早めに知
らせるため、鈴やラジオで音
を立てるなどの工夫をしまし
よう。
- ヒグマの足跡や糞を見たとき
には、すぐ引き返しましょう。

古民家のパンフレットが
完成しました

厚真町内には、北陸地方の伝統的な建築様式
をもつ築100年以上の「古民家」が、今なお数
多く残っています。

そんな「古民家」を紹介する、A3二つ折り
タイプのパンフレットが完成しました。
ご希望の方は、役
場まちづくり推進課
(☎27-3179)まで
ご連絡ください。



オリジナル包装紙ができました

役場では、厚真町のPRのためオリジナル包
装紙を作りました。大きさは、たて84cm×よこ
60cmのA1サイズです。

この包装紙は、町内の商店はもちろん町民の
方のプレゼント用としてご利用いただける
よう、ご希望の方には無償で提供します。

ご利用になりたい
方は、役場まちづく
り推進課(☎27-
3179)までご連絡く
ださい。
どんどん使って、
厚真町のPRにご協
力ください!



「インターネット」を
始めてみませんか?



～町営ブロードバンド「あつまネット」～

始めるまでは「面倒くさい」、「触ることができな
い」など、いろいろあると思いますが、何かを調べ
たい、買い物をしたいなど、やってみたいことをす
るための道具であるインターネットを使ってみま
せんか?

今なら初回工事費用無料で、2カ月間使用料金無
料!月額5,880円で使い放題です。

【対象地区】

- 幌内・富里・高丘・吉野・
- 美里・豊川・上野・共栄・
- 富野・軽舞・豊丘・共和・
- 厚和・清住・鹿沼・浜厚真



【問い合わせ先】

役場まちづくり推進課
企画調整グループ(☎27-3179)

【桜丘・東和・宇隆・豊沢・美里の方へ】

平成23年4月から、桜丘・東和・宇隆・豊沢・
美里でも「フレッツ光」でインターネットが使える
ようになっています。お問い合わせ、お申し込み
は、NTT東日本(☎0120-116-116)へお電
話ください。

5月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習
(優良)の日程をお知らせします。

◆午前10時30分: 1日(水)、7日(火)、9日(木)、10日(金)、
開講 13日(月)、14日(火)、17日(金)、21日(火)、
24日(金)、28日(火)、29日(水)

◆午後1時30分開講: 15日(水)、22日(水)

◆午後3時30分開講: 9日(木)、31日(金)

※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記ま
でお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・
無違反の方。

■問い合わせ先 (社)苫小牧地区交通安全協会(☎0144-33-1458)

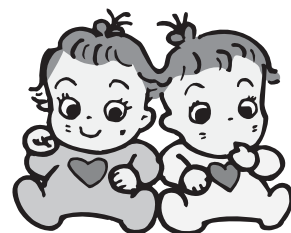
押見 ^{めい} 芽泉ちゃん
H 21・5・27 生
父—正 敏さん
母—知 佳さん
(本 郷)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●
「歌うことが大好きで、マイクを持って、丸テーブルの上に乗ってアイドルの真似をして遊んでいます。最近では、お手紙ごっこやお化粧ごっこ、洗い物やおみそ汁作りごっこも大好きです。」



海沼 ^{ゆい} 袖衣ちゃん
H 21・6・4 生
父—孝 太さん
母—智 美さん
(上厚真)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●
「恥ずかしがり屋ですが、家では元気いっぱいです。歌を歌うことが好きなのと、最近は保育園の先生の真似をして、絵本の読み聞かせもしてくれます。果物が好きで、特にブドウが大好物です。」



まちのアイドル 360

■今月の表紙

「3月14日、厚真中学校で卒業証書授与式が行われ、31人が3年間過ごした学び舎を巣立ちました。卒業生による最後の合唱では、心のこもった美しいハーモニーに、在校生たちはこらえきれず、涙ぐむ姿が見られました」

【今月の内容】

- ☒今年も元気な厚高です
- ☒平成 25 年第 1 回定例議会
- ☒安平・厚真行政事務組合
- ☒まちの話題
- ☒グリーン・ツーリズム通信
- ☒ I LOVE あつま
- ☒みんなの広場

- ☒まなびや
- ☒北海道水資源の保全に関する条例に基づく水資源保全地域の指定がされました
- ☒町の補助制度をご利用ください
- ☒健康情報・ほけんの掲示板
- ☒情報ひろば

2013 年 4 月

NO. 728

3 月 31 日現在の人口
4,739人(前月比 - 38)
男 2,321人 / 女 2,418人
世帯数 2,066(前月比 ± 0)